

第2四半期決算 説明会

2009年 11月4日

日本ガイシ株式会社

NGK Insulators, Ltd.

本日の説明者

■ 代表取締役社長

松下 雋

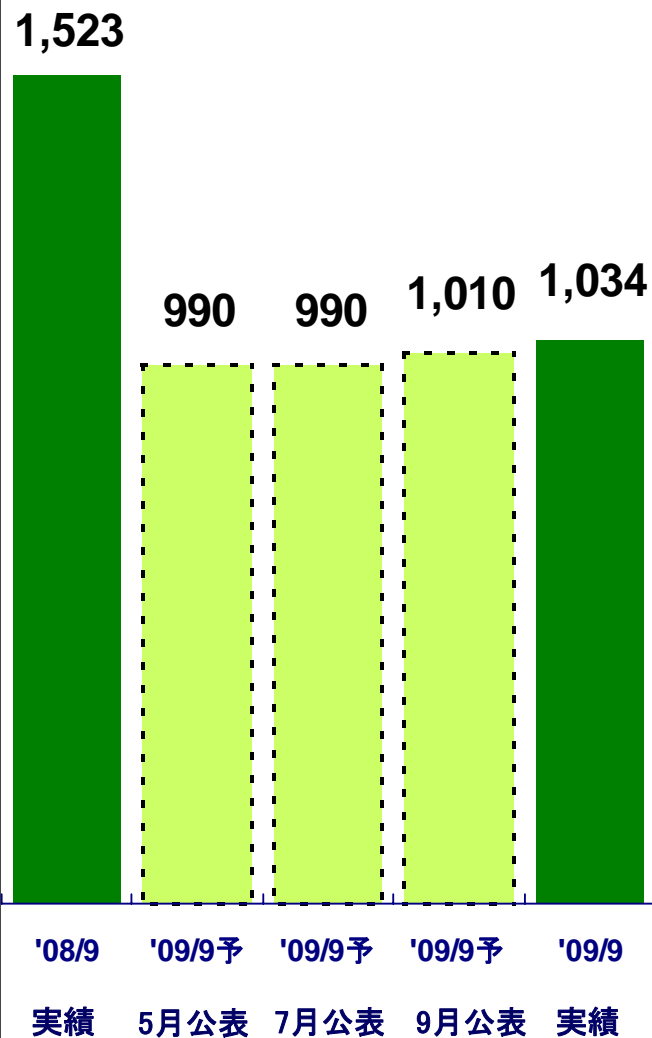
■ 代表取締役
専務執行役員

和田 洋

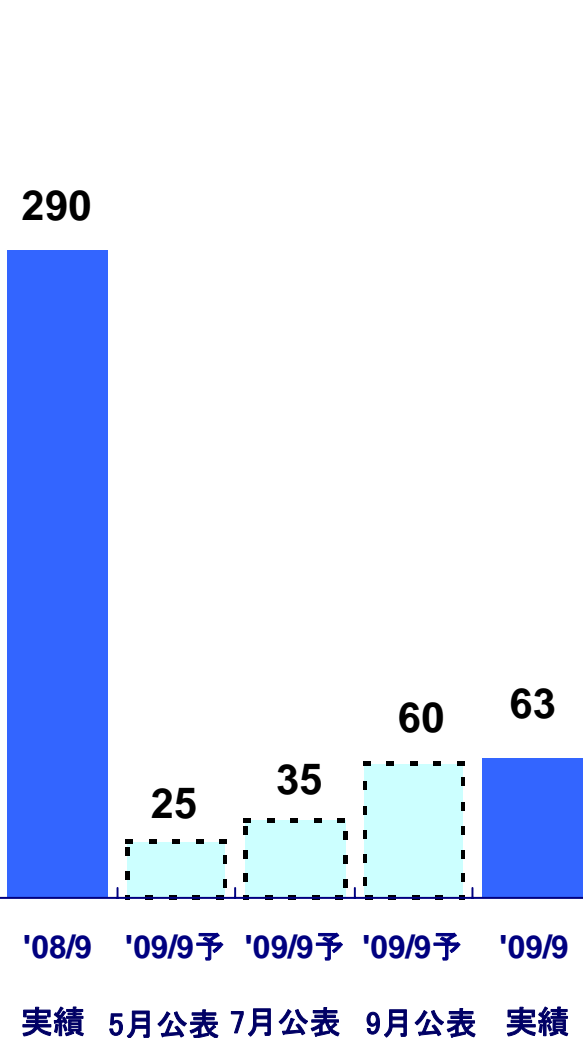
第 2 四 半 期 業 績

(單位: 億 円)

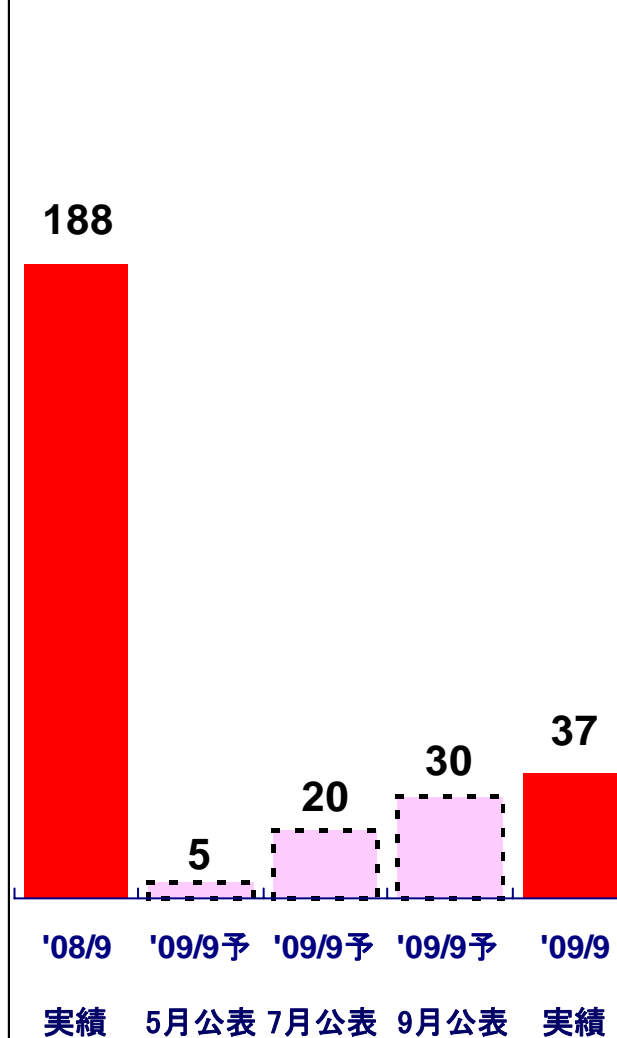
■ 売上高



■ 営業利益



■ 四半期純利益



■ 第2四半期累計実績の要点 (単位:億円)

◆ 前年同期比減収減益

世界的な景気低迷により自動車・ディーゼル関連製品が大幅に減少。半導体製造装置用セラミックス、ベリリウム銅展伸材等の需要も減少し前期比で減収減益。

売上 $\Delta 489$ (電力+30、セラ $\Delta 355$ 、エレ $\Delta 164$)

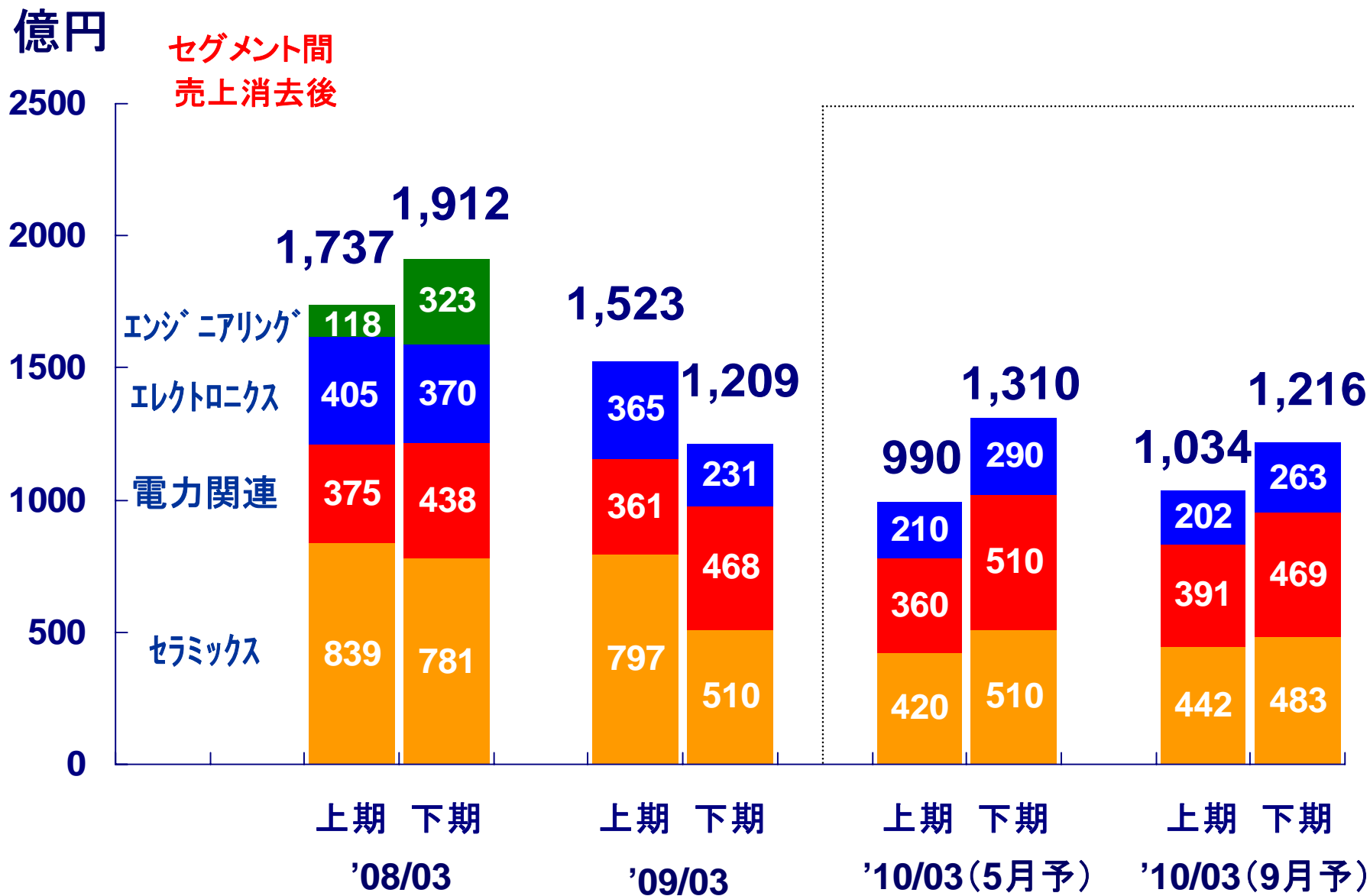
営業利益 $\Delta 227$ (電力+6、セラ $\Delta 167$ 、エレ $\Delta 66$)

為替の影響(95円/\$、128円/ER) 売上 $\Delta 58$ 、営業利益 $\Delta 14$

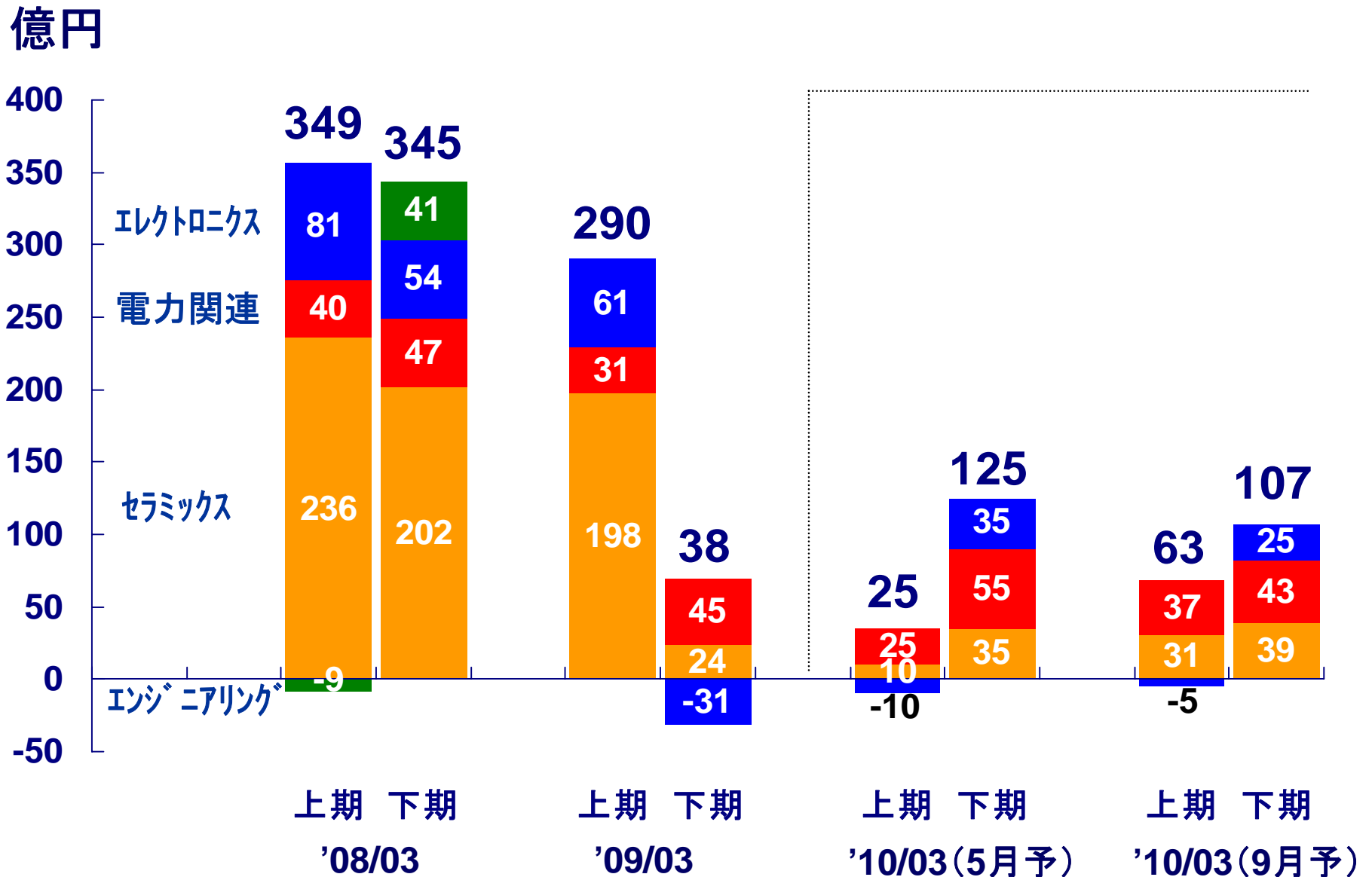
■ '10年3月期 年間見通し(次ページ以降参照)

◆ 電力関連は比較的堅調。自動車・ディーゼル関連製品、半導体製造装置用セラミックスやベリリウム銅展伸材等の需要は低調で前期比で減収減益の見通し。

上・下別業績推移 売上高



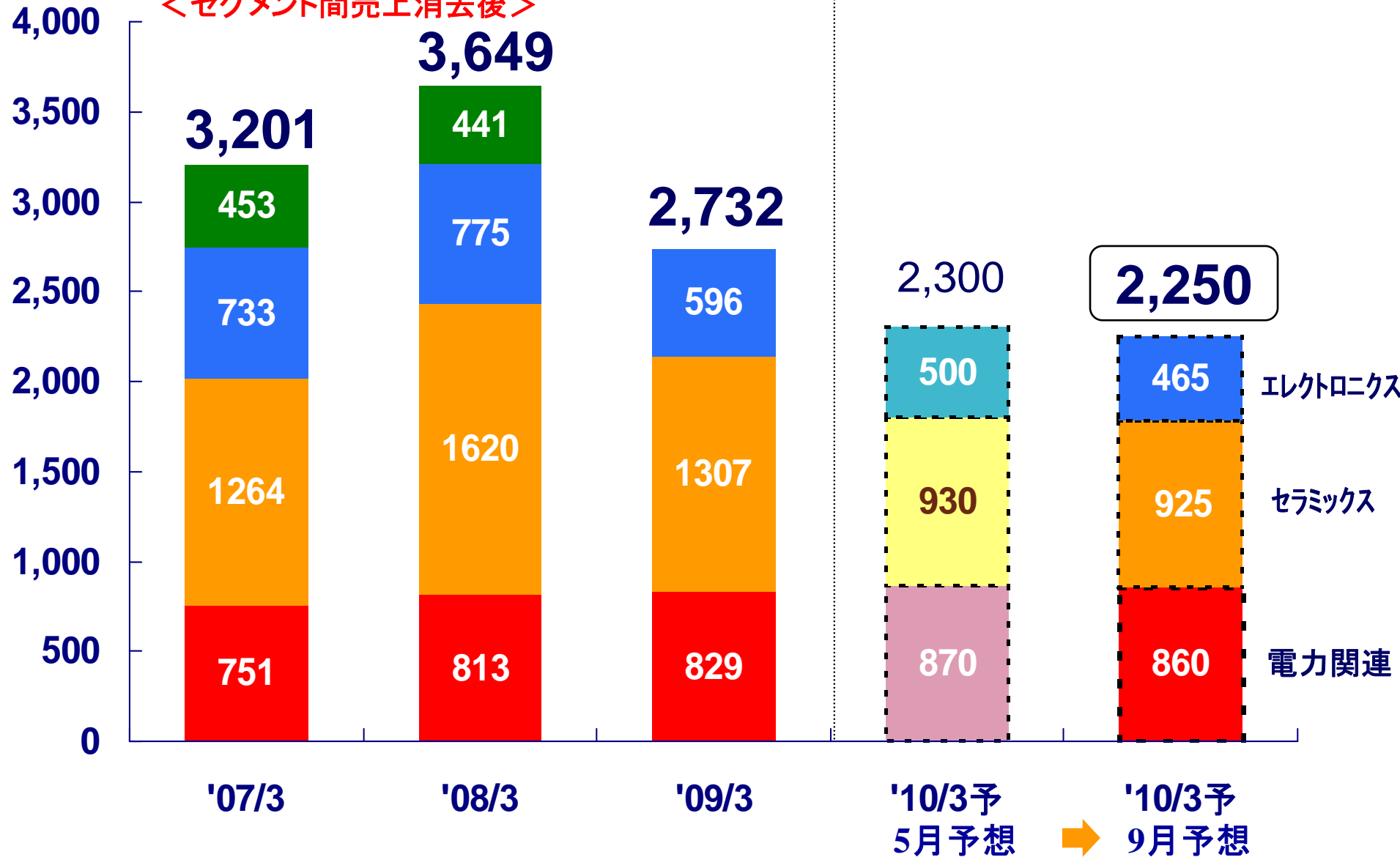
上・下別業績推移 営業利益



連結売上高推移

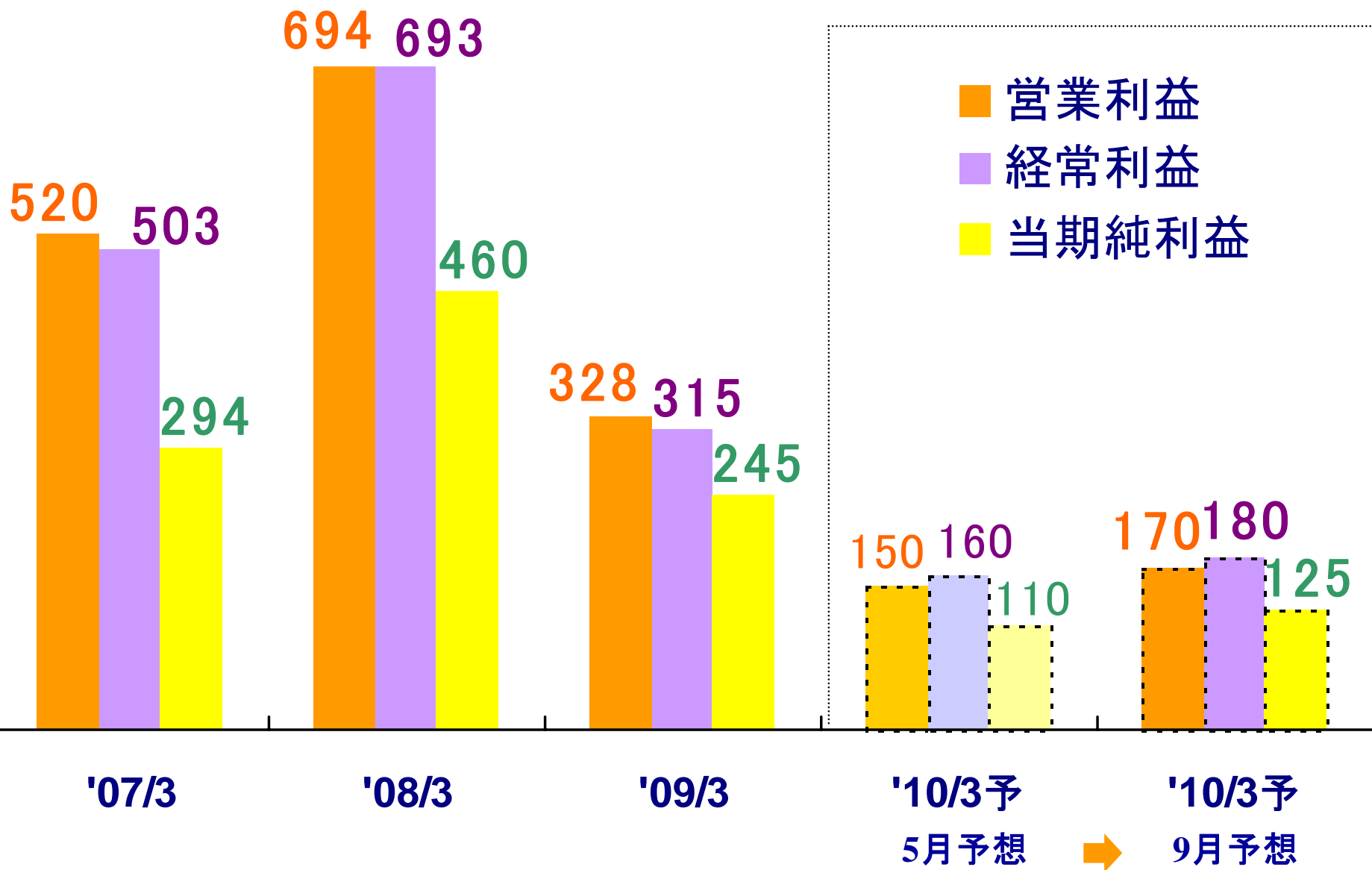
(億円)

<セグメント間売上消去後>



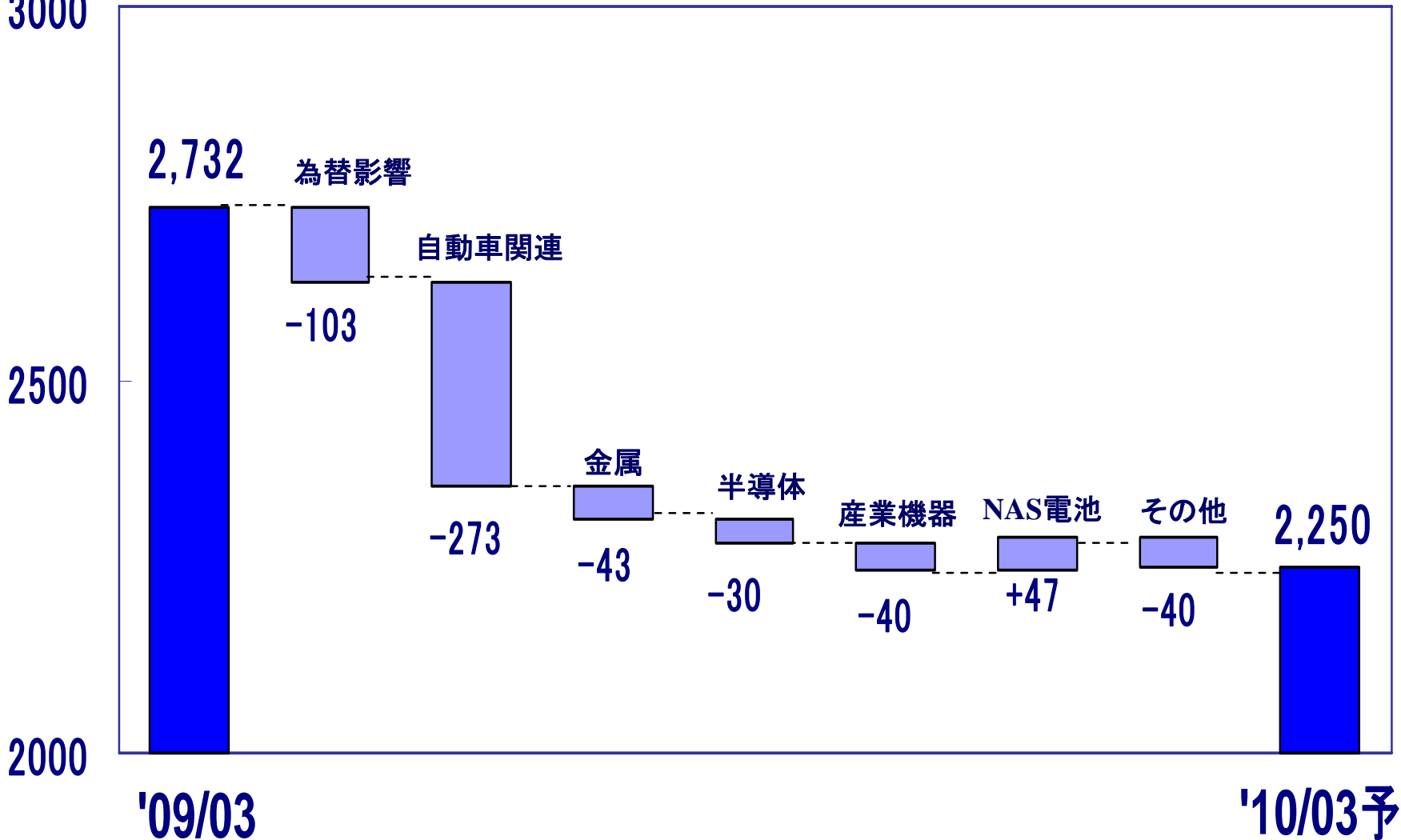
連結 利益 推移

(億円)

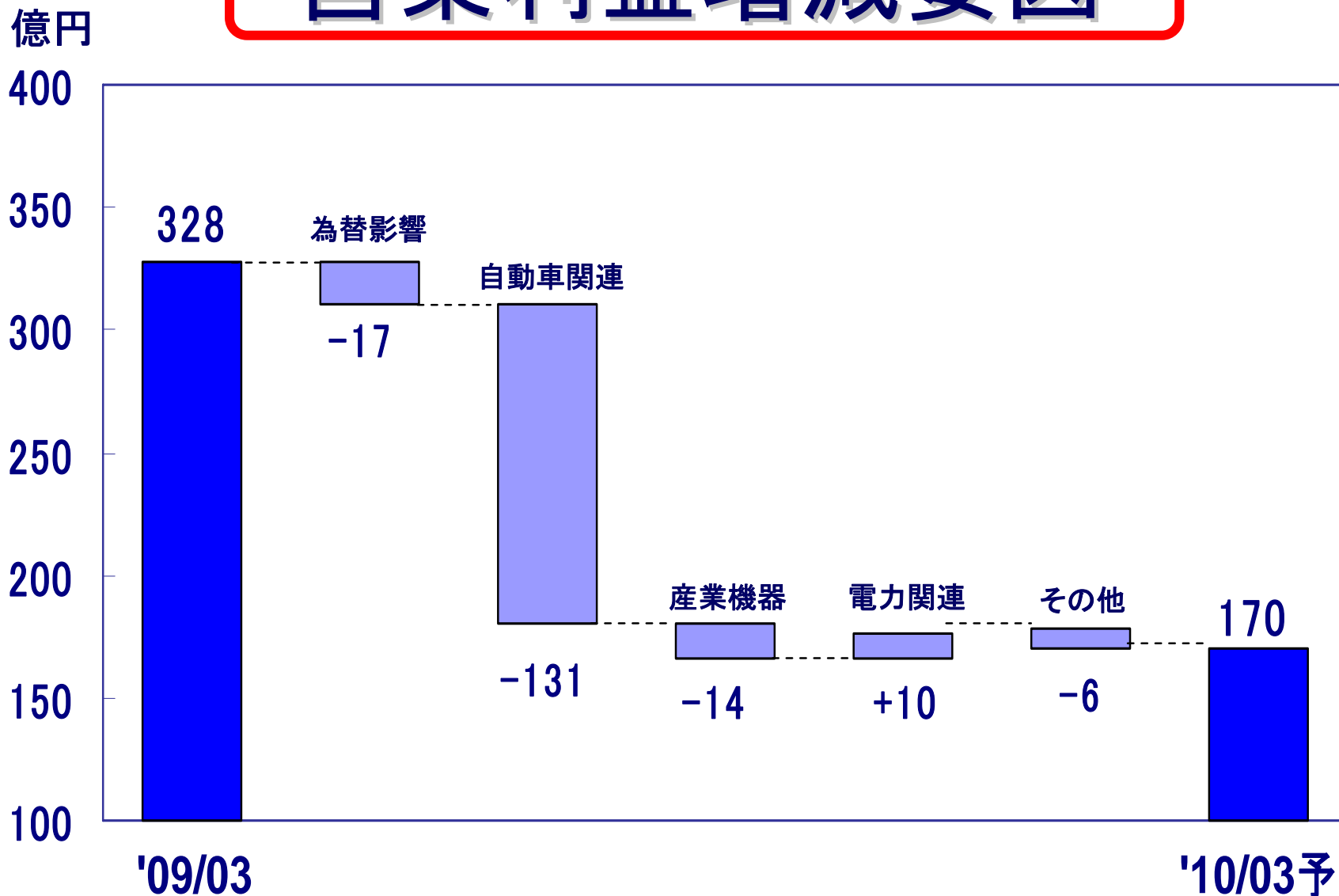


売上高増減要因

億円
3000



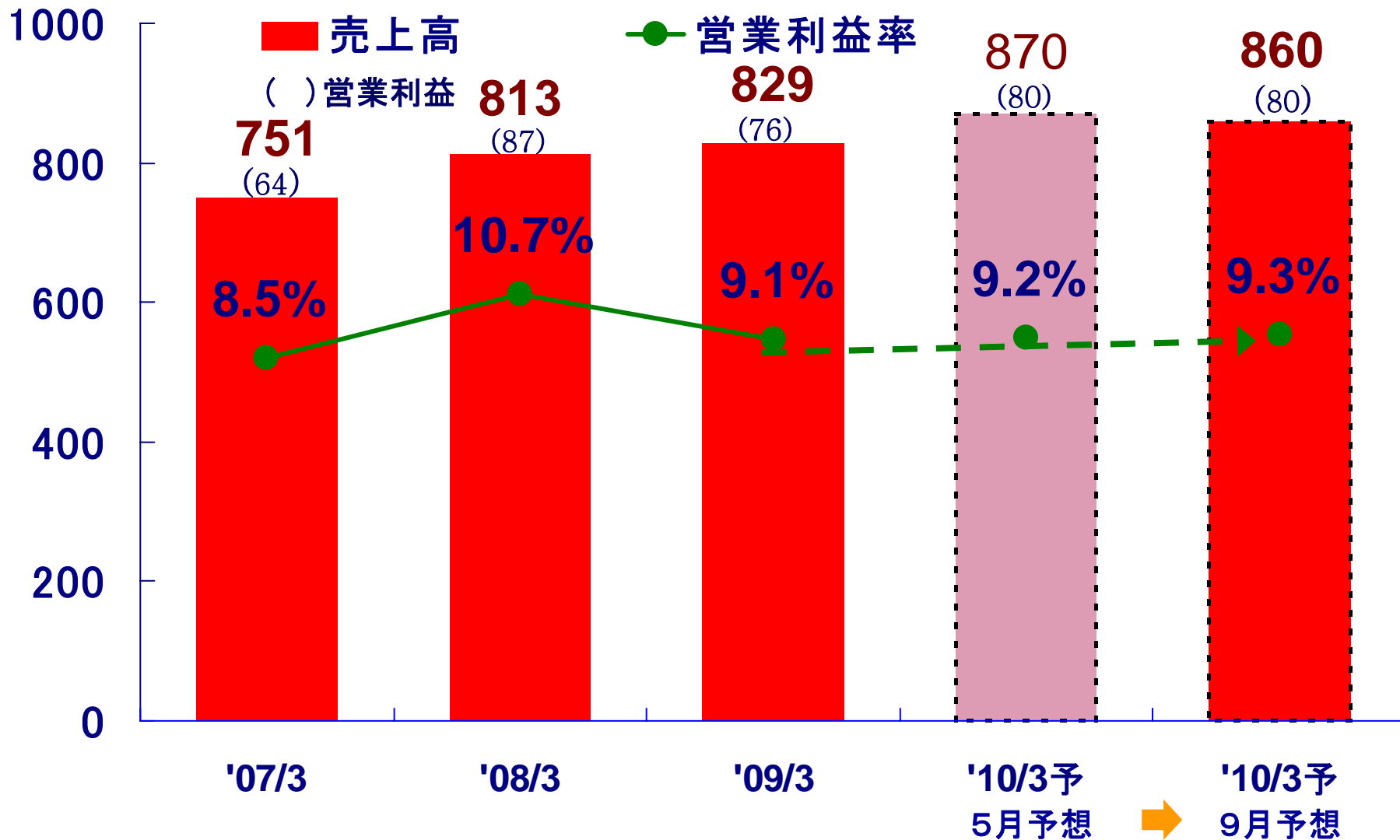
営業利益増減要因



電力関連事業

億円

<セグメント間売上消去後>



■ 事業環境

- ◆ **がいし**: 国内 500KV送電用懸垂ガイシ需要ピーク、
産業用電力需要低迷
海外 中国/UHV・直流案件、及び中東需要旺盛、
- ◆ **NAS電池**: 海外大口案件(アブダビ、EDF-EN)受注により堅調
再生可能エネルギー拡大に伴い、系統安定化需要顕在化
(米国スマートグリッド、欧州アンシラリーetc)

■ 期首からの状況変化

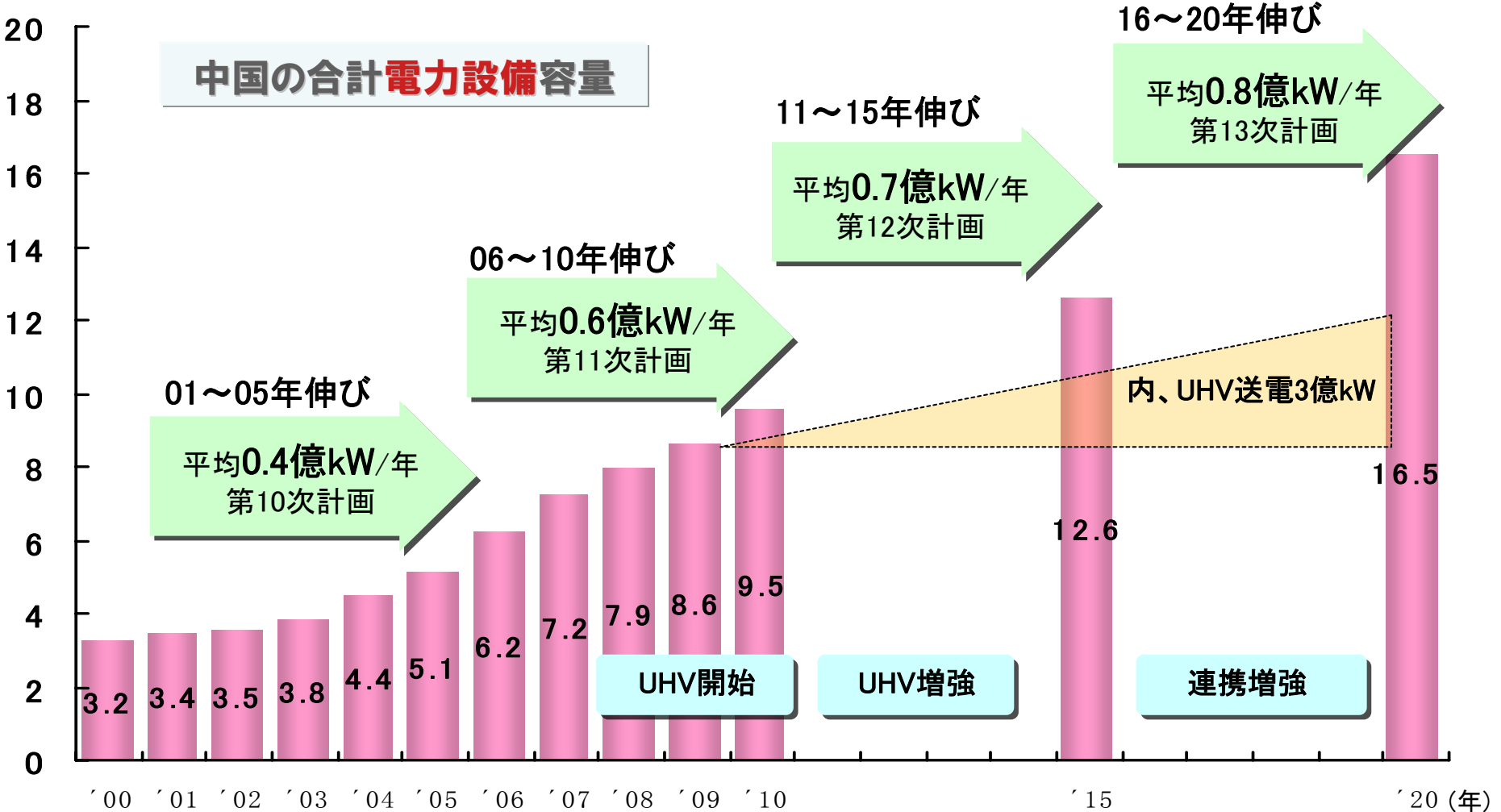
- ◆ 景気低迷による国内電力需要の減少
- ◆ アブダビ50MWに続き、300MW受注(650億円、2010年～納入開始)
- ◆ EDF-EN(仏電力公社の新エネ会社)と5年間で150MW納入の基本合意

■ 課題

- ◆ **がいし**: 中国工場設備増強、安定供給体制の確立
- ◆ **NAS電池**: 増産体制の確立、コストダウン促進

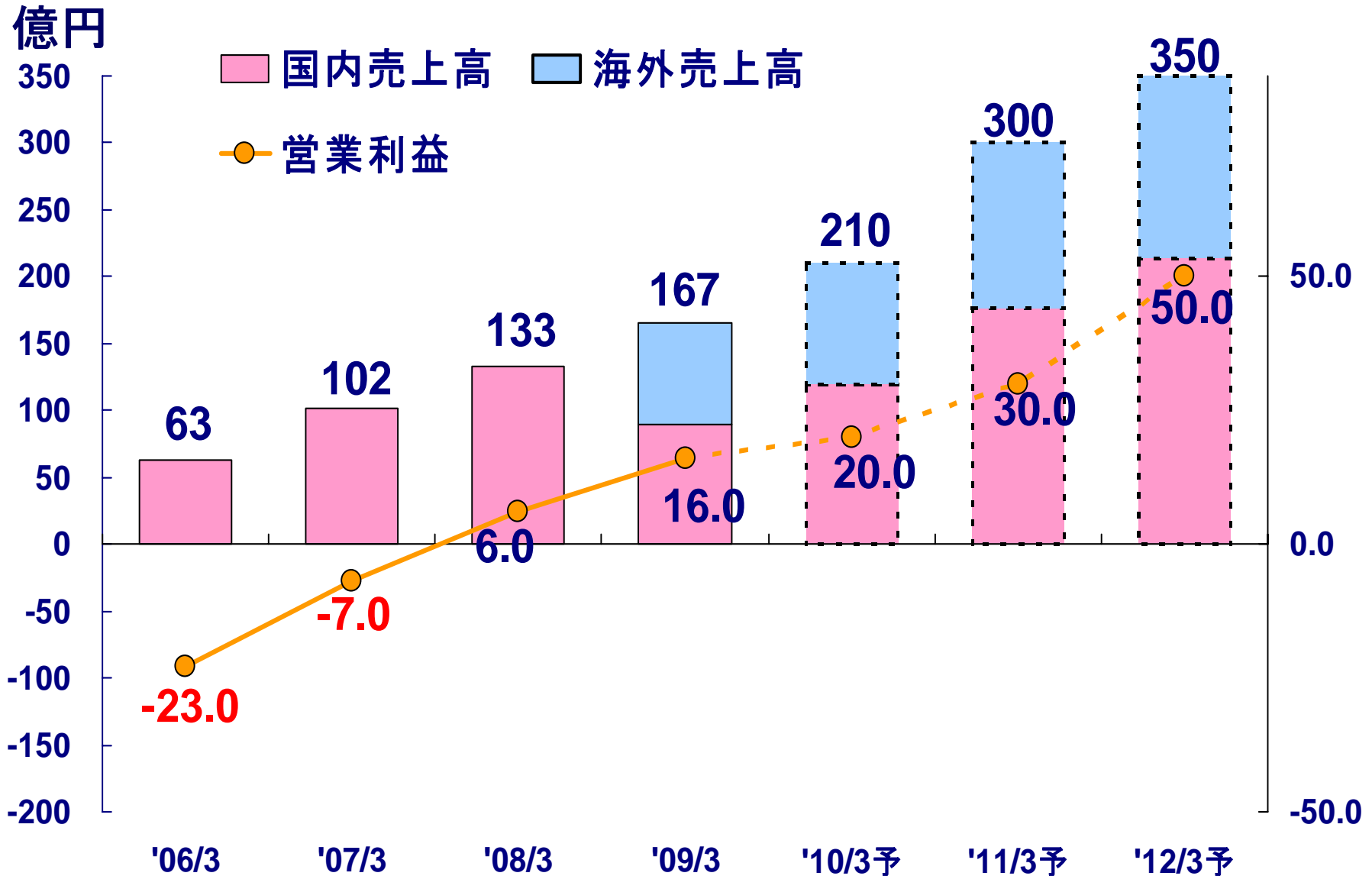
中国の電力市場の伸び

(単位: 億kW)

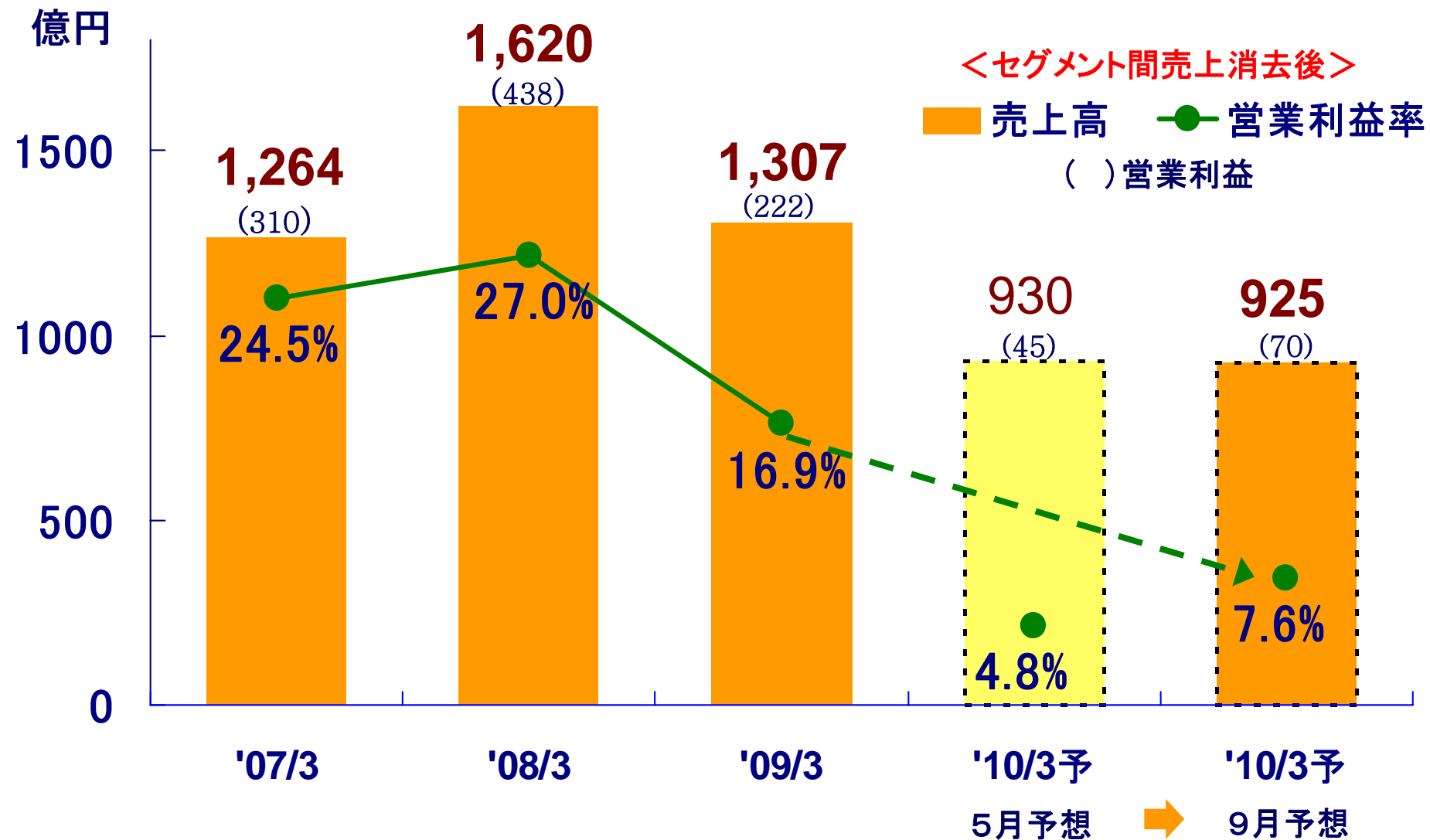


中国市場の売上前提	08年	09年	10年	15年	(単位: 億円)
	89	108	155	200	

NAS事業の業績見通し



セラミックス事業



■ 事業環境

◆ 世界的な景気後退による自動車販売台数の大幅減少

◆ 燃費(CO2)規制と排ガス規制強化～中長期に需要増加

自動車排ガス浄化用セラミックス(ハニカム)

コーゼライト(Cd)製DPF

トラック排ガス浄化用セラミックス(大型ハニカム)

SiC製DPF 欧州排ガス規制強化、他素材との競争激化

規制対象地域の拡大

}トラック、建機等規制強化

■ 期首からの状況変化

◆ 各国でのインセンティブ導入による乗用車販売台数の短期的な回復と
先食いによる反動懸念

◆ トラック市場の更なる低迷

■ 課題

◆ ハニカム・Cd製DPF・大型ハニカム・SiC製DPF

－ 減産体制下での最適生産体制の確立

◆ SiC製DPF

－ 他素材との差別化・価格競争力の確保

セラミックス事業の売上見通し

億円

2,000

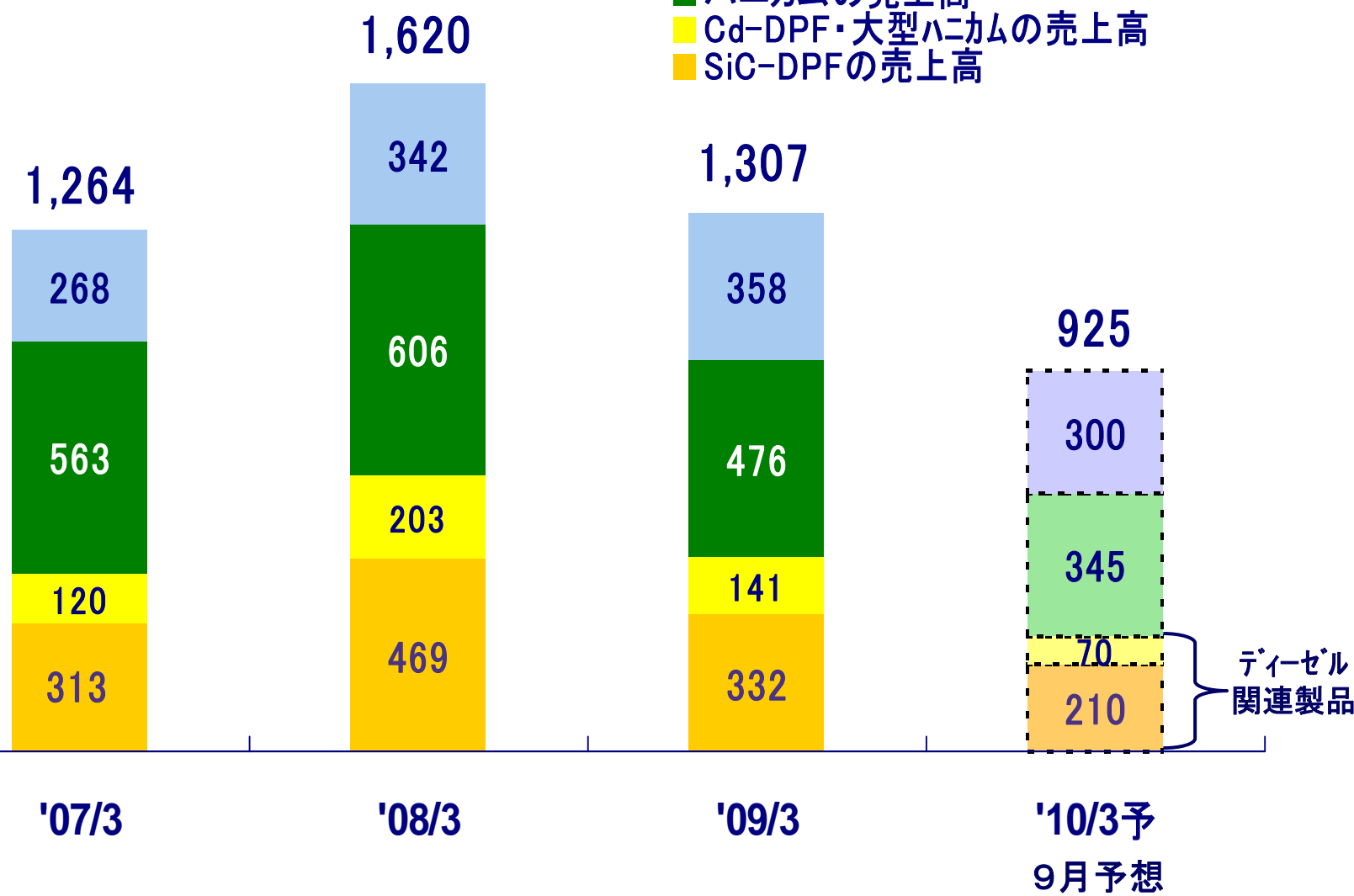
1,500

1,000

500

0

- その他製品の売上高
- ハニカムの売上高
- Cd-DPF・大型ハニカムの売上高
- SiC-DPFの売上高

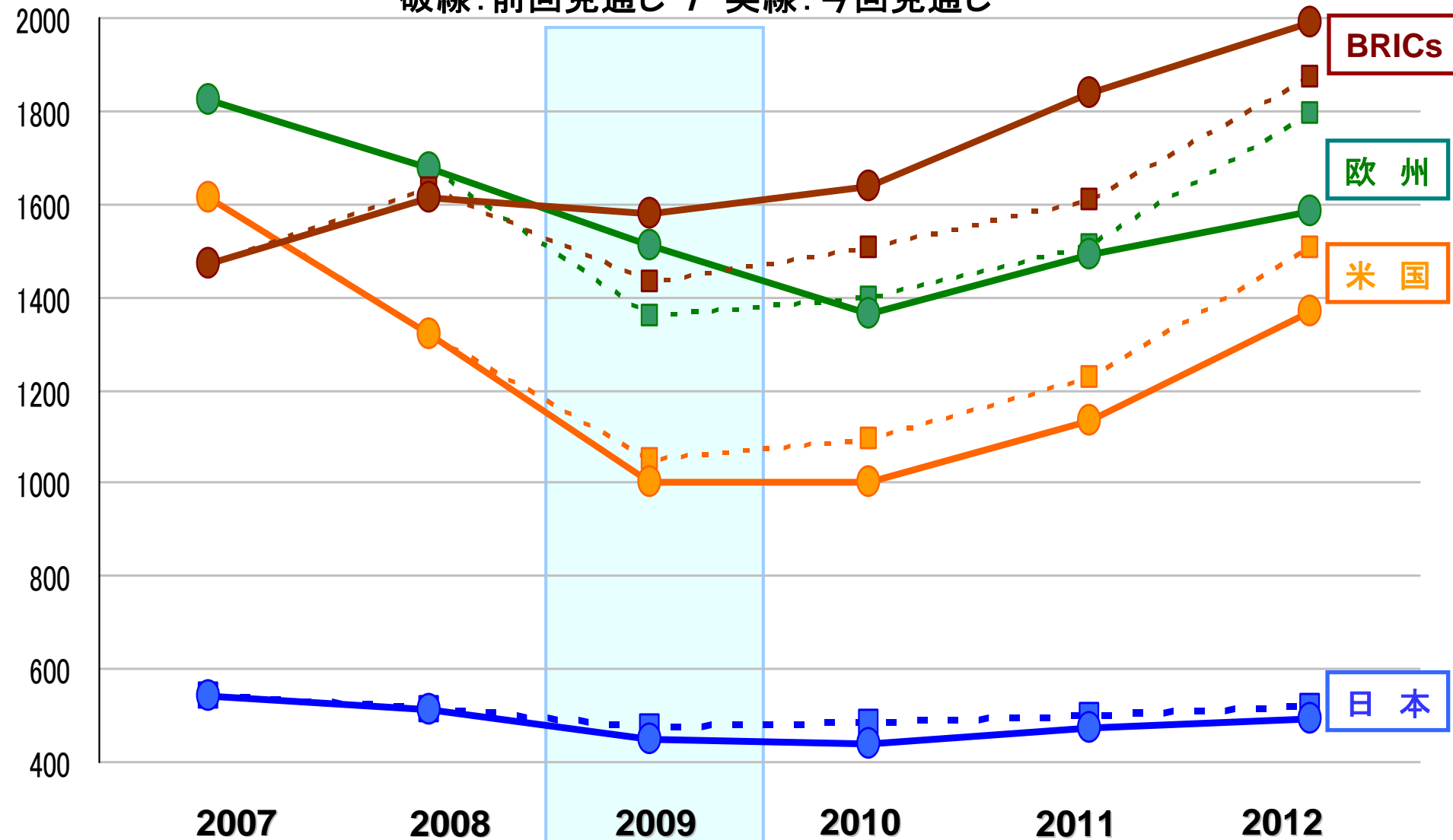


ディーゼル
関連製品

自動車販売台数見通し

(万台)

破線: 前回見通し / 実線: 今回見通し



■ 事業環境

◆ **ベリウム銅展伸材**：景気後退に伴う需要の減少

◆ **半導体製造装置用セラミックス**：

半導体メーカーの設備投資抑制による需要減

◆ **カラープリンター用機能部品**：プリンター市場低迷による物量減

◆ **双信電機**：産業機器及び情報通信関連の需要減

■ 期首からの状況変化

◆ 半導体メーカーの設備投資や展伸材の需要に回復の兆し

◆ 双信電機の業績悪化

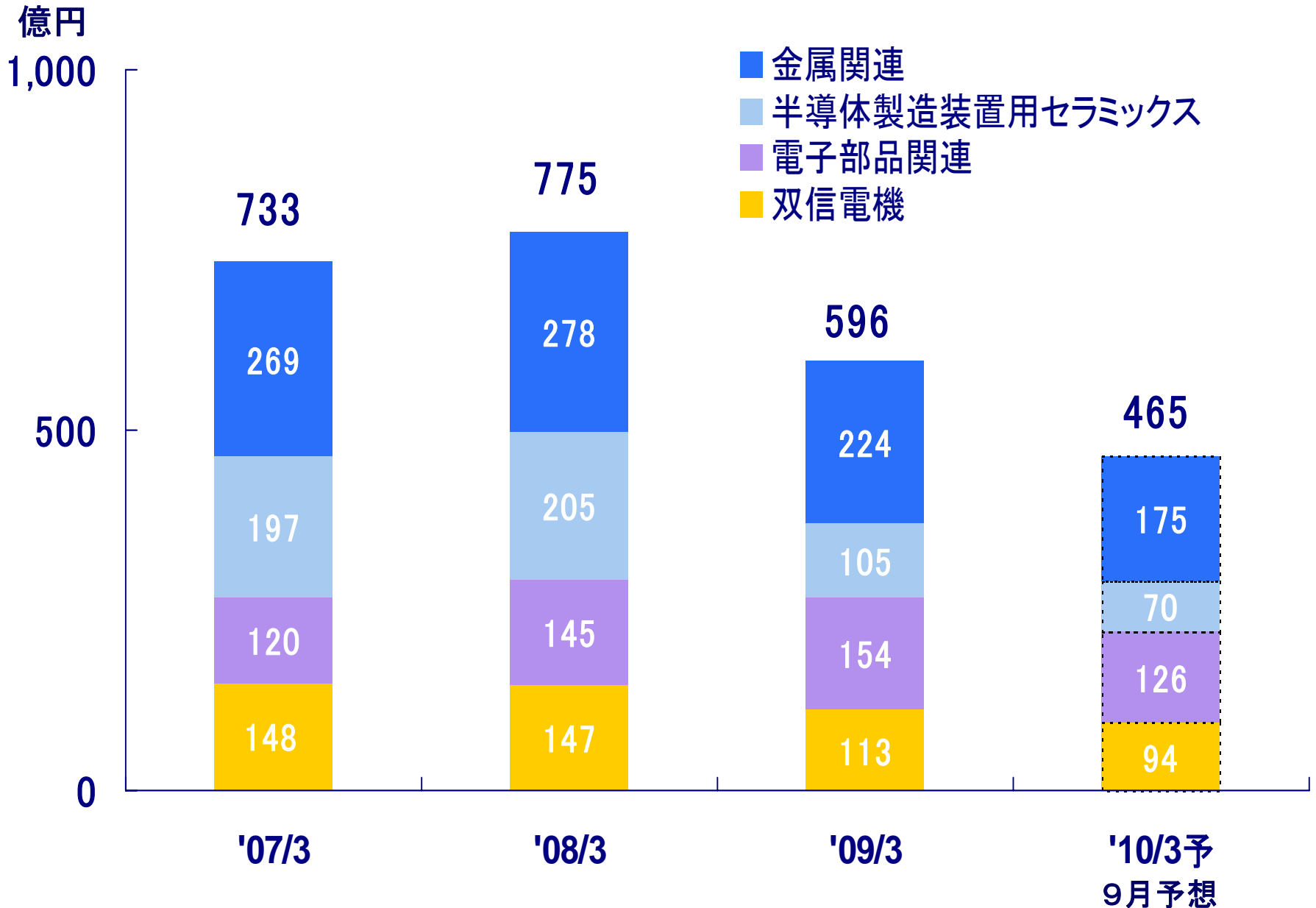
■ 課題

◆ 需要が低迷する中での収益体質の強化

◆ **新製品の開発促進と売上拡大**

(静電チャック、次世代機能部品、照明製品 etc.)

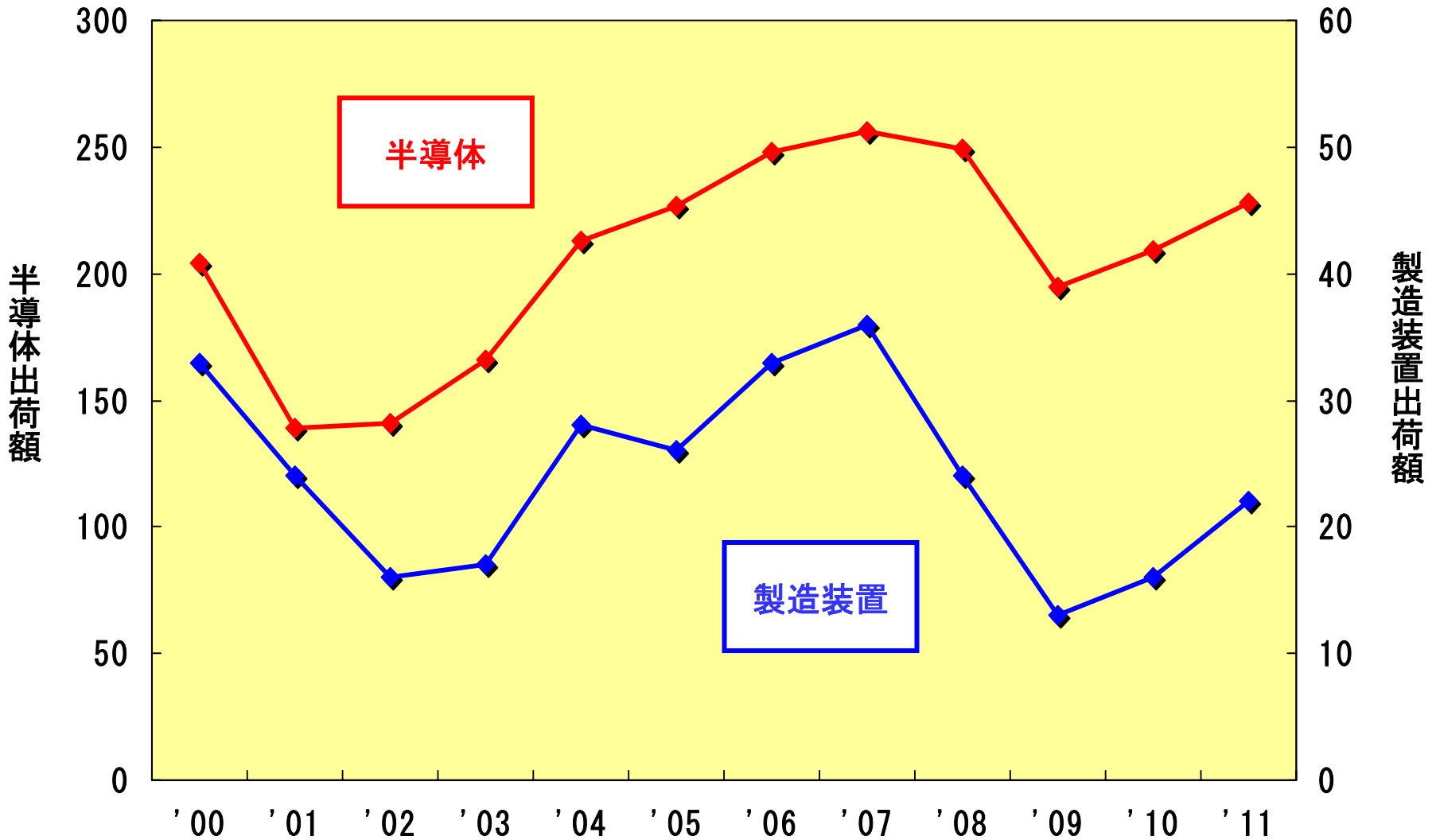
エレクトロニクス事業の売上見通し



半導体市場と製造装置市場

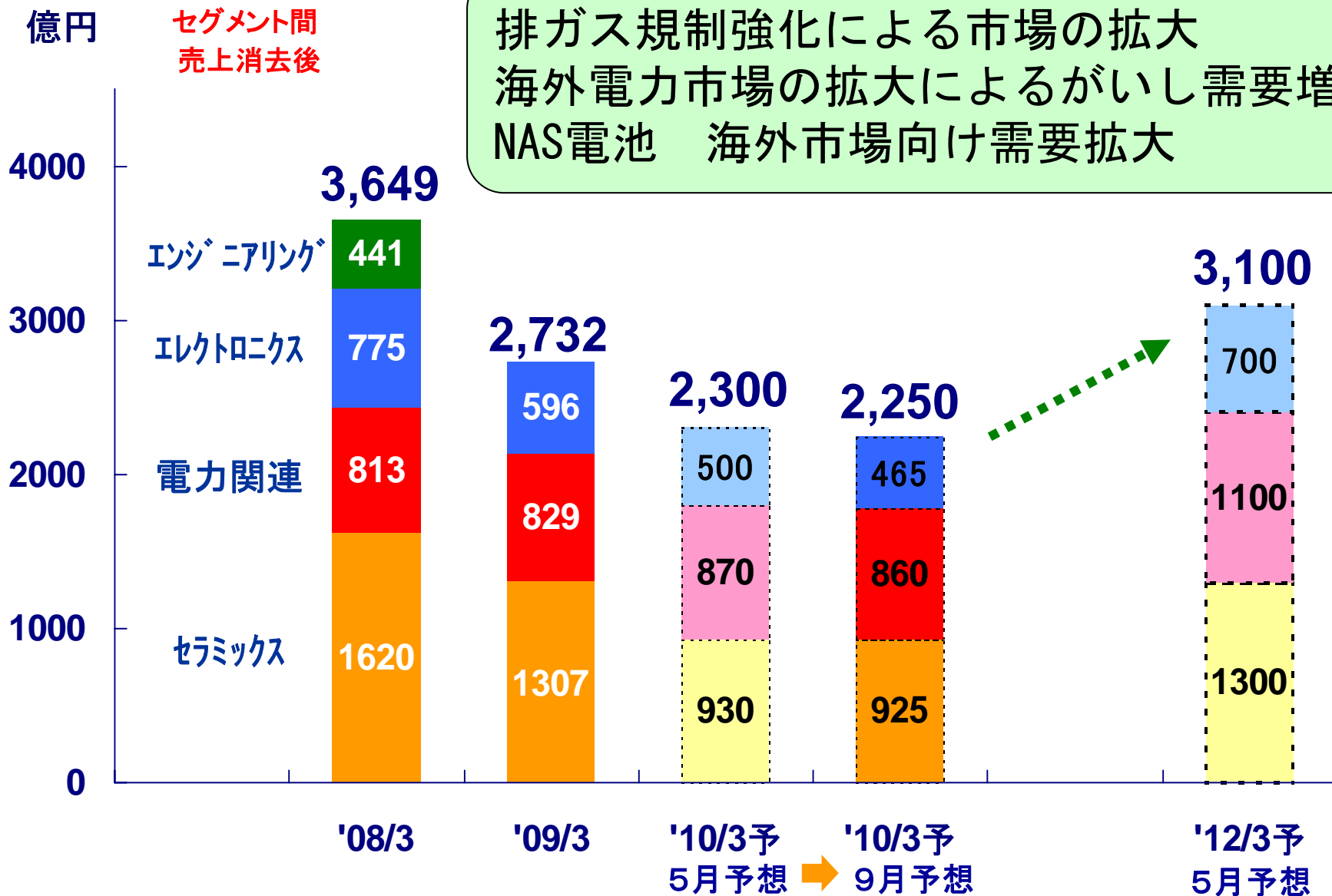
(単位:\$B)

(単位:\$B)

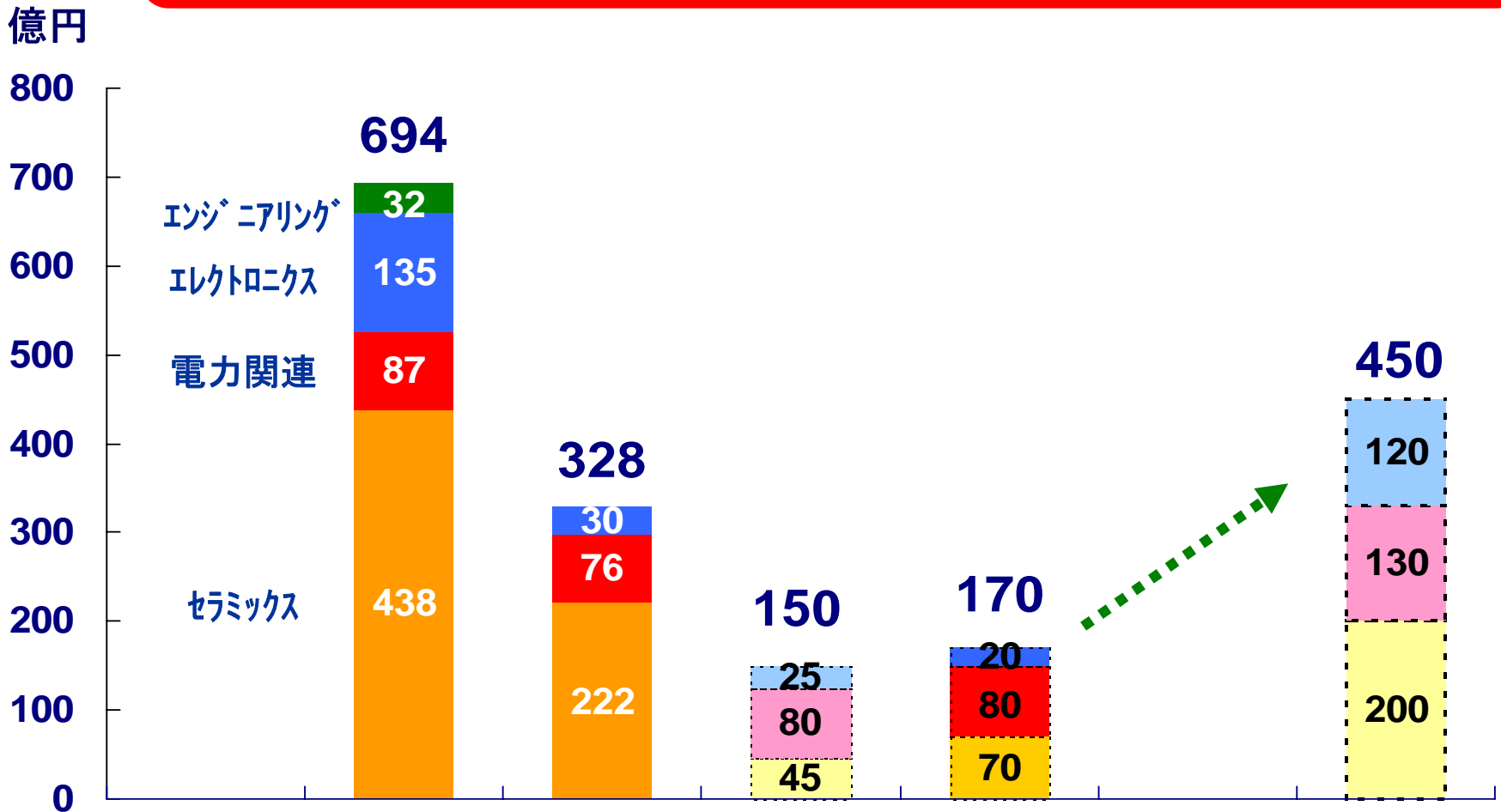


'09中期 売上イメージ

排ガス規制強化による市場の拡大
 海外電力市場の拡大によるがいし需要増
 NAS電池 海外市場向け需要拡大



'09中期 営業利益イメージ

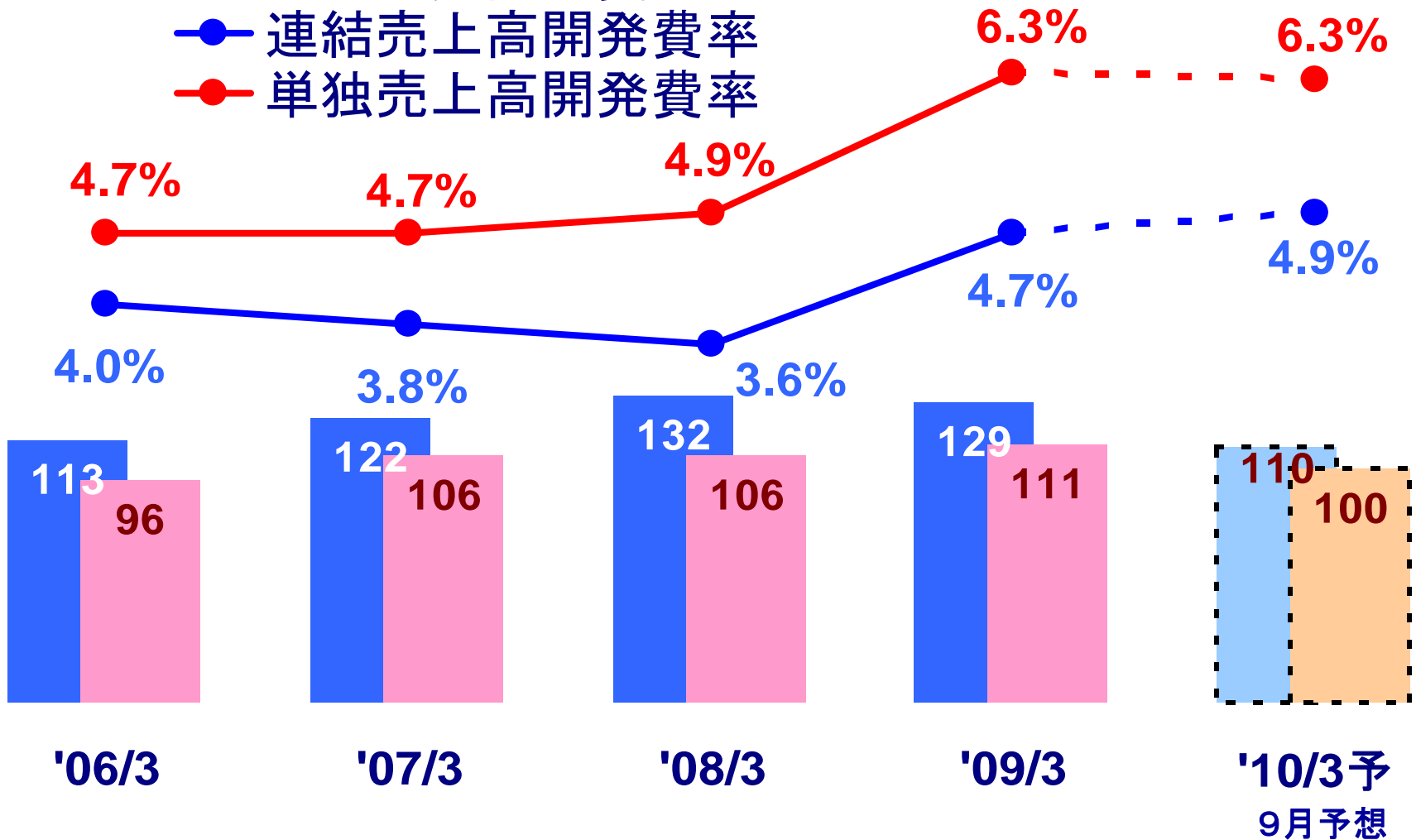


営業利益率	19.0%	12.0%	6.5%	7.6%	14.5%
ROE	15.3%	8.1%	3.9%	4.3%	10.0%

研究開発費

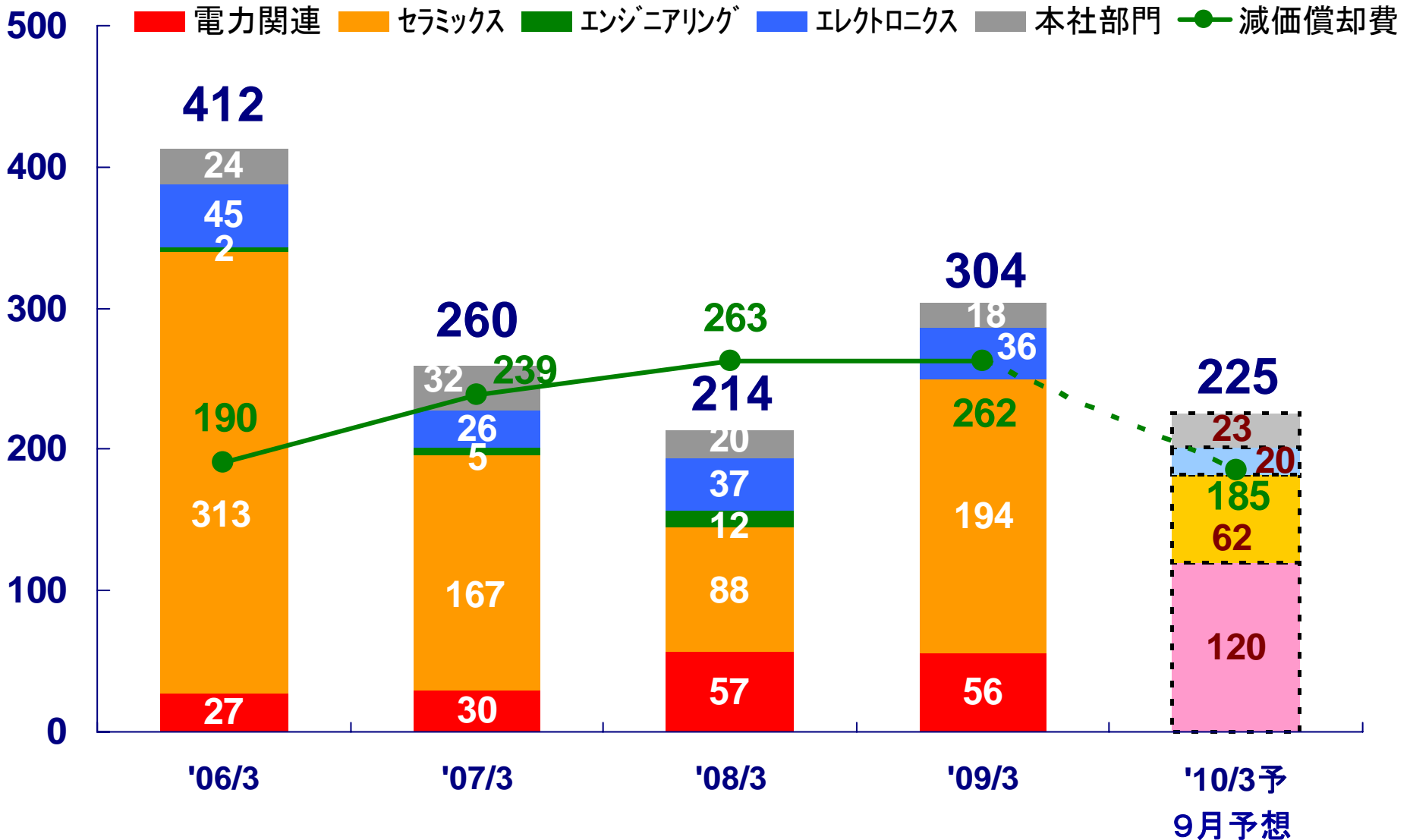
(億円)

- 連結研究開発費
- 単独研究開発費
- 連結売上高開発費率
- 単独売上高開発費率



設備投資推移

億円

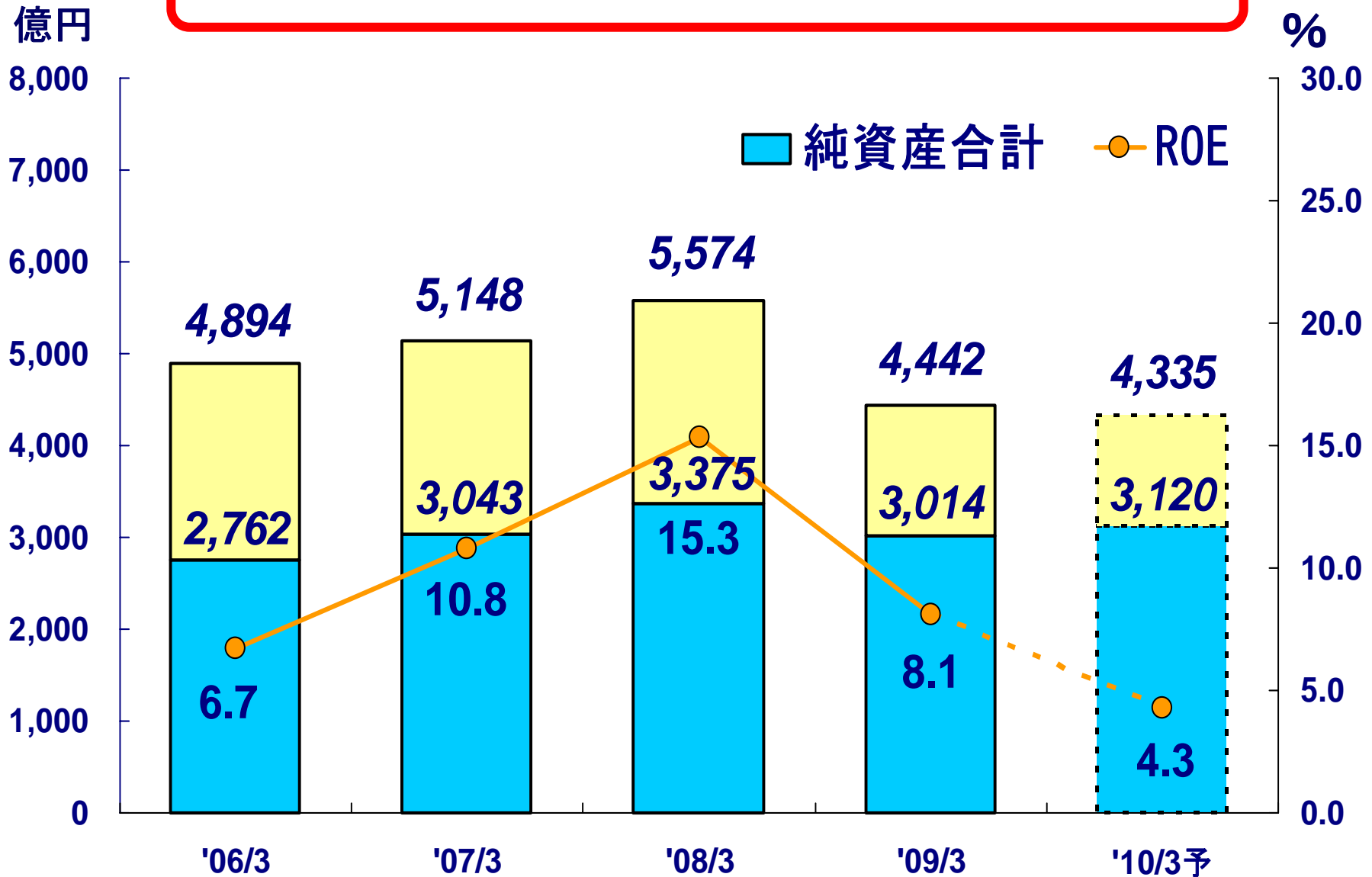


連結キャッシュ・フロー計算書

	' 08/3	' 09/3	' 10/3予
税前利益	782	210	160
法人税等の支払額	-216	-230	18
減価償却費	263	262	185
売掛債権の増減	34	124	-184
棚卸資産の増減	-71	-213	56
その他	-125	174	-15
営業活動による キャッシュ・フロー	667	327	220
有形・無形固定資産取得	-210	-300	-225
投資有価証券の取得・売却	11	14	45
その他	32	70	-20
投資活動による キャッシュ・フロー	-167	-216	-200

	' 08/3	' 09/3	' 10/3予
自己株式の取得	-6	-137	-
配当金の支払	-67	-74	-62
借入金返済・社債償還	-22	-152	-258
新規調達	-	-	-
その他	-6	2	-
財務活動による キャッシュ・フロー	-101	-361	-320
現金及び現金同等物に係る換算差額	16	-141	-
現金及び現金同等物の増減額	415	-391	-300
連結範囲の変更に伴う現金同等物の増減額	-	-42	-
現金及び現金同等物期末残高	1,198	765	465

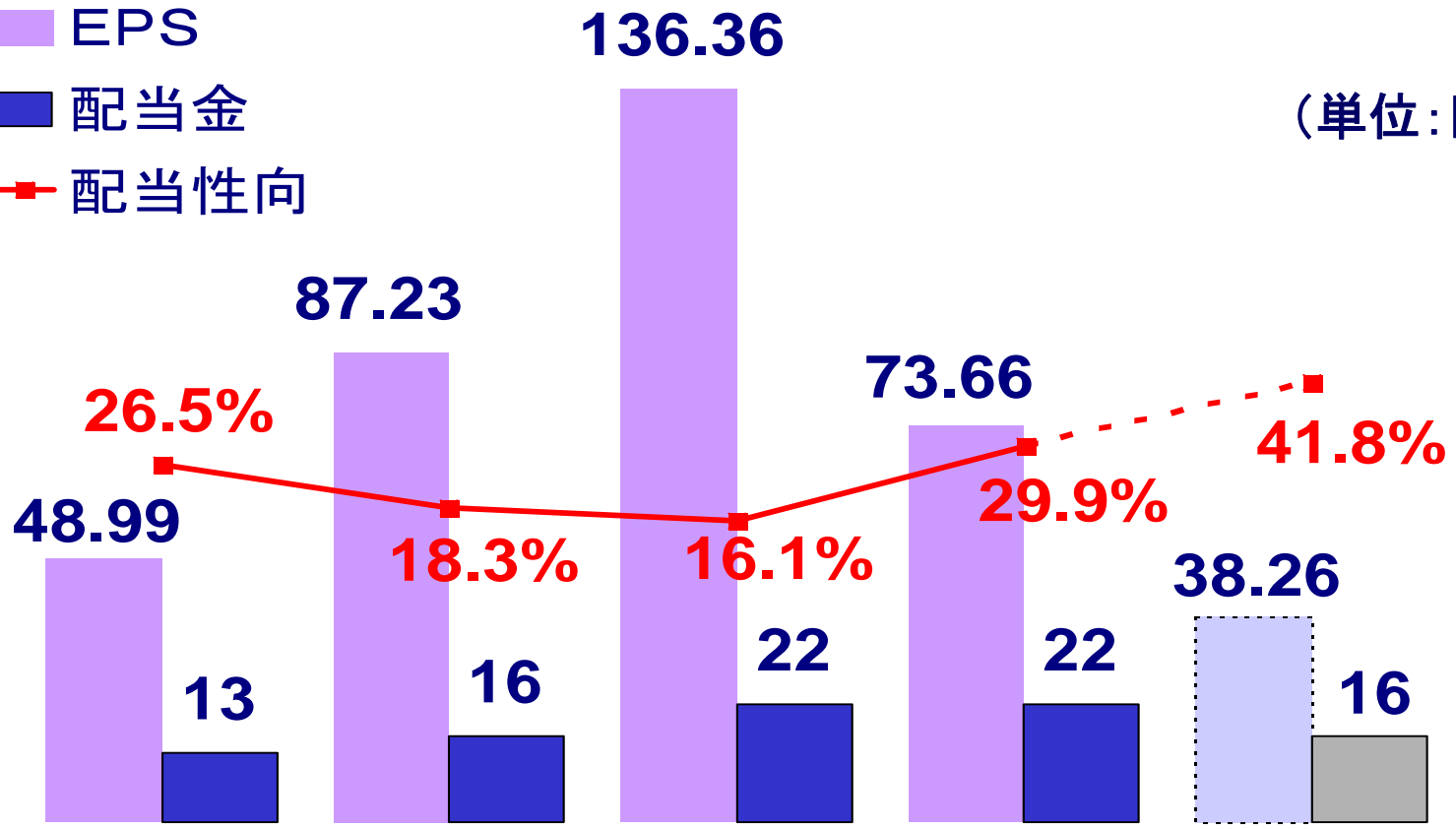
総資産 / ROE推移



EPS / 配当

■ EPS
■ 配当金
—■— 配当性向

(単位:円)



発行済株式数	3.57億株	3.57億株	3.38億株	3.38億株	3.38億株
自己株式を除いた株式数	3.37億株	3.37億株	3.37億株	3.27億株	3.27億株

上・下別 連結売上高・営業利益(1)

セグメント間
売上消去後

(億円)

連結合計	'09/3期		
	上半期 実績	下半期 実績	通期 実績
連結売上高	1,523	1,209	2,732
連結営業利益	290	38	328
営業利益率	19%	3%	12%

	'10/3期		
	上半期 実績	下半期 予想	通期 予想
連結売上高	1,034	1,216	2,250
連結営業利益	63	107	170
営業利益率	6%	9%	8%

電力関連

連結売上高	361	468	829
連結営業利益	31	45	76
営業利益率	9%	10%	9%

連結売上高	391	469	860
連結営業利益	37	43	80
営業利益率	9%	9%	9%

上・下別 連結売上高・営業利益(2)

セラミックス

	'09/3期		
	上半期 実績	下半期 実績	通期 実績
連結売上高	797	510	1,307
連結営業利益	198	24	222
営業利益率	25%	5%	17%

	'10/3期		
	上半期 実績	下半期 予想	通期 予想
連結売上高	442	483	925
連結営業利益	31	39	70
営業利益率	7%	8%	8%

エレクトロニクス

連結売上高	365	231	596
連結営業利益	61	△31	30
営業利益率	17%	—	5%

連結売上高	202	263	465
連結営業利益	△5	25	20
営業利益率	—	9%	4%

この配付資料に記載されている業績目標及び数値等はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、需要動向などの不確実な要因の影響を受けます。

従いまして、実際の業績数値は、この配付資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知置きください。

日本ガイシ株式会社

〒467-8530 名古屋市瑞穂区須田町2-56

IR窓口：財務部 企画・IRグループ

Tel. (052) 872-7186 Fax. (052) 872-7160

E-mail: ir-office@ngk.co.jp

Homepage: <http://www.ngk.co.jp>